

関西部会 2021 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】 2021 年 4 月 17 日（土）13:30-17:00 ※役員会 13:00～

【会場】 Zoom を用いたオンライン開催

【報告者および報告論題】

== コーディネーター・セッション ==

「コロナ禍における流通・マーケティングの指導法」

13：30～14：00（30 分）

報告（1）「コロナ禍における大学院留学生の調査実態」

清水信年（流通科学大学）

14：00～14：15（15 分） 質疑応答

14：15～14：45（30 分）

報告（2）「大人数オンデマンド科目での双方向授業の実践報告」

報告者：岡田庄生（博報堂ブランド・イノベーションデザイン局、法政大学非常勤講師・同大学院博士課程）

14：45～15：00（15 分） 質疑応答

休憩 10 分

15：10～15：40（30 分）

報告（3）「電子教科書を用いた遠隔授業の実践」

報告者：遠藤明子（福島大学）

15：40～15：55（15 分） 質疑応答

休憩 5 分

== 自由論題セッション ==

16：00～16：40（40 分）

研究報告「戦前のミキモトの国内市場と海外市場のアプローチ比較」

報告者：杉林弘仁（神戸大学大学院博士課程）

16：40～17：00（20 分） 質疑応答

-----6月部会研究会-----

【日時】 2021年6月19日(土) 13:30-17:10 ※役員会は開催しません

【会場】 Zoomを用いたオンライン開催

【報告者および報告論題】

== コーディネーター・セッション ==

「便益遅延型サービス研究からみたマーケティング研究の課題と展望」

13:30~13:40 (10分)

解題

担当者：藤村和宏(香川大学)

13:40~14:35 (55分(質疑応答を含む))

報告(1)「教育サービスのマーケティングに関する考察～学習者の目標の達成と向上の観点から～」

報告者：藤村和宏(香川大学)

休憩10分

14:45~15:40 (55分(質疑応答を含む))

報告(2)「教育サービスにおける便益遅延現象に関する探索的考察」

報告者：小林哲(大阪市立大学)・佐藤圭(甲南大学)

休憩10分

15:50~16:45 (55分(質疑応答を含む))

報告(3)「医療におけるサービス・マネジメントの可能性

～便益遅延性とナラティブ・アプローチの視点から～」

報告者：高室裕史(甲南大学)

交代5分

16:50~17:00 (10分)

総括

担当者：藤村和宏(香川大学)

-----7月部会研究会-----

【日時】 2021年7月17日(土) 13:30~17:00 ※役員会は開催しません

【会場】 Zoomを用いたオンライン開催

【報告者および報告論題】

== コーディネーター・セッション ==
「新たな地域商業の可能性などについて」

13：30～13：40（10分）

解題

担当者：若林靖永（京都大学）

13：40～14：25（45分）

報告（1）「わが国地域商業のあり方 — フランス流通の動向に学ぶ —」

報告者：田中道雄（大阪学院大学）

14：25～14：40（15分） 質疑応答

休憩 10分

14：50～15：35（45分）

報告（2）「地域の稼ぎ」を高めるまちづくり事業 ～「まちやど」と「地域マーケット」への地域付加価値創造分析の適用～」

報告者：稲垣健治（一般社団法人 ローカルグッド創成支援機構事務局長、京都大学大学院経済学研究科 再生可能エネルギー経済学講座 部門B研究会メンバー）

15：35～15：50（15分） 質疑応答

休憩 10分

16：00～16：45（45分）

報告（3）「地域商業における『新たなグループ』の特性に関する予備的考察」

報告者：高田剛司（立命館大学）

16：45～17：00（15分） 質疑応答